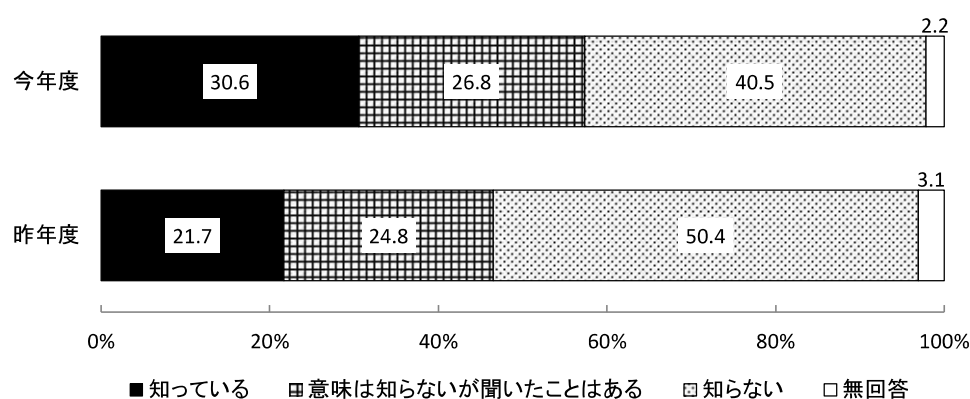


16. 多文化共生について

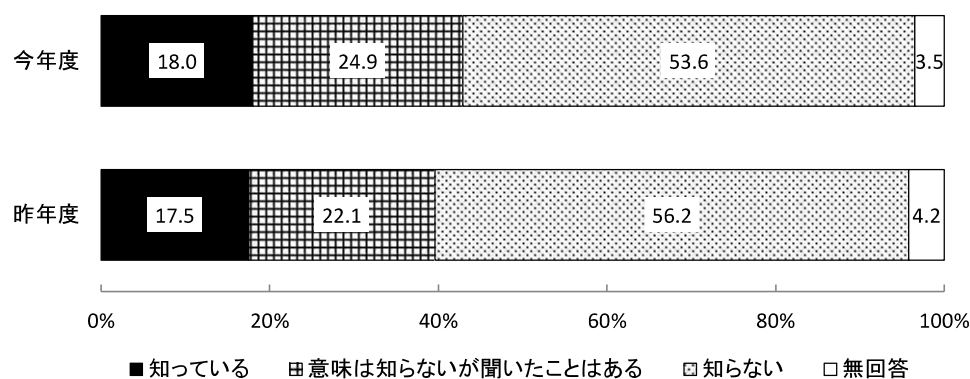
16-1. 「多文化共生」「やさしい日本語」の認知度

Q16-1 あなたは、「多文化共生」（地域住民と外国人が互いを認め合い共に暮らしていくこと）及び「やさしい日本語」（普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のこと）という言葉を知っていますか。
（〇はそれぞれ1つ）

（1）「多文化共生」の認知度



（2）「やさしい日本語」の認知度

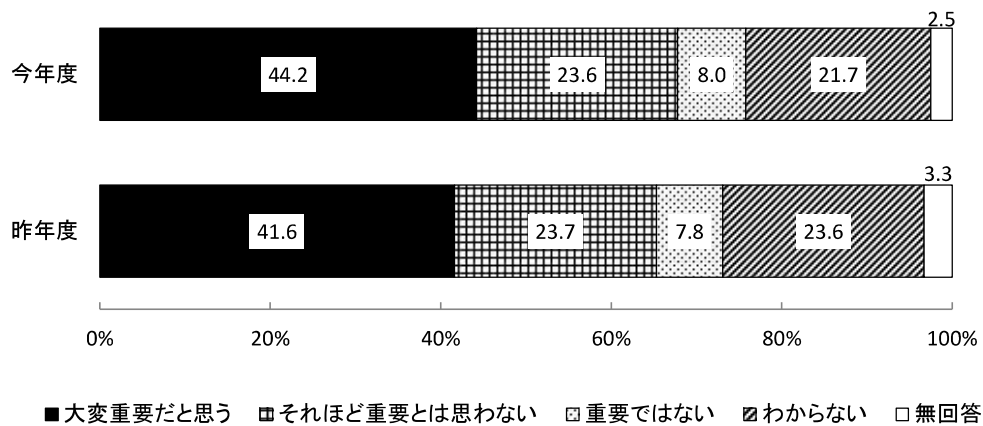


多文化共生の認知度について、「知っている」が30.6%、「意味は知らないが聞いたことはある」が26.8%、「知らない」が40.5%となっている。昨年度と比較すると、「知っている」は8.9ポイント、「意味は知らないが聞いたことはある」は2.0ポイントそれぞれ上昇し、「知らない」は9.9ポイント低下している。

やさしい日本語の認知度について、「知っている」が18.0%、「意味は知らないが聞いたことはある」が24.9%、「知らない」が53.6%となっている。昨年度と比較すると、「意味は知らないが聞いたことはある」は2.8ポイント上昇し、「知らない」は2.6ポイント低下している。

16-2. 多文化共生の推進

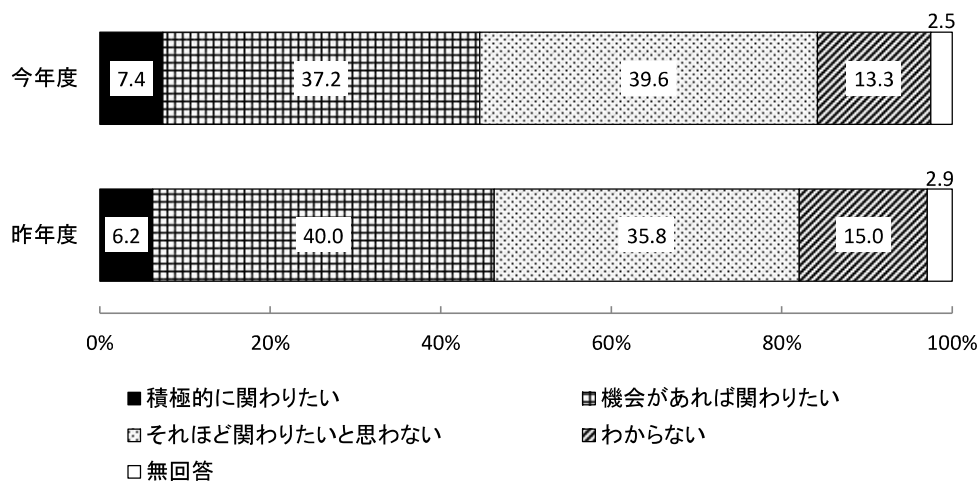
Q16-2 あなたは、多文化共生の推進について、どう思いますか。（○は1つ）



多文化共生の推進について、「大変重要だと思う」が44.2%と最も高く、次いで「それほど重要とは思わない」が23.6%、「わからない」が21.7%、「重要ではない」が8.0%の順となっている。昨年度と比較すると、「大変重要だと思う」が2.6ポイント上昇している。

16-3. 日常生活で外国人と関わることについて

Q16-3 日常生活において、あなた自身が外国人と関わることについてどう思いますか。（○は1つ）



日常生活で外国人と関わることについて、「それほど関わりたいと思わない」が39.6%と最も高く、次いで「機会があれば関わりたい」が37.2%、「わからない」が13.3%、「積極的に関わりたい」が7.4%の順となっている。昨年度と比較すると、「それほど関わりたいと思わない」が3.8ポイント上昇し、「機会があれば関わりたい」が2.8ポイント低下している。